甲南会グループ

甲南医療センター	TEL:078-851-2161	〒658-0064 兵庫県神戸市東灘区鴨子ヶ原1-5-16
六甲アイランド甲南病院	TEL:078-858-1111	〒658-0032 兵庫県神戸市東灘区向洋町中2-11
甲南加古川病院	TEL:079-438-0621	〒675-0009 兵庫県加古川市神野町西条1545-1
甲南介護老人保健施設	TEL:078-858-1180	〒658-0032 兵庫県神戸市東灘区向洋町中3-2-5
甲南訪問看護ステーション	TEL:078-854-1156	〒658-0032 兵庫県神戸市東灘区向洋町中2-11 六甲アイランド甲南病院11階
甲南居宅介護支援事業所	TEL:078-858-1257	〒658-0032 兵庫県神戸市東灘区向洋町中3-2-5
甲南加古川訪問看護ステーション	TEL:079-430-5730	〒675-0009 兵庫県加古川市神野町西条1545-1

甲南会マスコットキャラクター「コーニャンズ」

詳しくは

甲南会　看護部 >>>

甲南医療センター交通アクセス >>>

甲南会

Konan

Nurse Recruitment Guide

— 甲南会 看護師・助産師募集案内 —

甲南医療センター　六甲アイランド甲南病院　甲南加古川病院　甲南介護老人保健施設

人の手で接する最善の医療を追求し実現します。
創設100年を迎える基幹病院として公益と継続を重視し、
全職員にて新たな歴史を紡ぎ、誇り高き病院を創ります。

理事長 具　英成

甲南医療センター誕生物語

絵：児玉 千左佳

私たちは患者さん一人ひとりの
尊厳と権利を尊重し信頼される看護を提供します

甲南会の看護部の特徴は「つながる看護」です。特に神戸市東部に位置する東灘区には、急性期から在宅までを担う病院・施設があり、甲南会全体で急性期医療から慢性期、そして在宅や地域にバトンをつなげています。そのような多様な場所で看護を行うことができ、その中から自分のやりたい看護を見つけることが可能です。さらに甲南会ではスペシャリストを育成するための支援もあります。
是非、甲南会で一緒にキャリア形成をしていきましょう。

統轄看護部長　堀口 美由紀

平生 釟三郎

誰でも平等に 治療を受けられる病院を創るという使命感が 釟三郎を動かした

1934年、甲南病院（現 甲南医療センター）の設立趣旨書には、『人類の生存をおびやかし、幸福を覆すものの一つに病院があります。病気は何人も避けることができないものであるだけに、病みて十分の治療を受けられる病院が、必要であります。ここに我々は、人類愛の精神に基づき、共存共栄に助け合っていきたいものと考え、あらゆる点において病人を本位とした「悩める病人のための病院たらん」ことを切望し、甲南病院を設立したものであります。』と書かれています。
この思いは、釟三郎の経験から導かれています。上記の漫画のように、公的医療保険が無い時代、釟三郎の育英事業（拾芳会：しょうほうかい）の会員が、治療費の他に高額な謝礼を請求されたこと、奥さんが産後の肥立ちが悪く亡くなったことにより、「真に病人のための病院を創りたい」という思いを強くし病院を設立したのです。

甲南医療センター

▶病床数：461床

88年の歴史を背景にした
神戸東部地域の中核を担う基幹病院です。

2019年、高度急性期から急性期を担う、神戸東部地域の基幹病院として
生まれ変わりました。「24時間365日断らない救急」をスローガンに、
高度な急性期医療と看護を提供しています。

◉ 看護部長メッセージ

看護師として働く自分をデザインする。

2022年、甲南医療センターは461床の急性期病院になりました。地域医療支援病院として六甲アイランド甲南病院及び地域の医療機関や施設と連携し急性期から在宅まで継続した医療を提供しています。
88年の歴史を持つ甲南医療センターは、創立時より人の手による温かな看護を大切にしてきました。この歴史をつなぎ、学習や実践によって培われる知識と確かな技術、患者さんやその家族との関わりによって育まれる倫理観、そして仲間とともに成長する豊かな人間力、それらをそなえた看護師の育成に努めています。緑に囲まれた病院、甲南医療センターで、共に働き共に成長しましょう。

看護部長　山原 敦子

FLOOR MAP

◉ 甲南医療センターフロアマップ

	南館	本館			本館	管理棟	東館
7F			産婦人科				
6F			西6階 循環器内科	北6階 腫瘍 血液内科・ 腎臓内科	中6階 糖尿病内科・ 呼吸器内科・ 呼吸器外科		
5F			西5階 消化器内科	北5階 脳外科・脳神経内科・ 泌尿器科・耳鼻科	中5階 整形外科	医局	
4F		外来 化学療法室 内視鏡室	外来 中央処置・生理検査		リハビリ センター	会議 看護	
3F	血液浄化センター	画像診断 アンギオ・核医学		救急	総合受付 医事	事務	小児病棟
2F	消化器外科・眼科・ 形成外科・皮膚科	ICU 8床	手術室（10室） 中央材料室		薬剤 検査	更衣 白衣	救急
1F	救急（発熱）	駐車場				更衣 白衣	緩和ケア
B1F	栄養管理室 社員食堂	駐車場					看護 トレーニング ルーム
B2F	倉庫・機械						

六甲アイランド甲南病院

▶病床数：198床

急性期と在宅をつなぐ、「治し支える医療、看護」を提供する病院です。

患者さん・ご家族の思いに寄り添う看護をしています。

急性期の治療が終われた患者さんを受け入れ、多職種によるチームアプローチで在宅へとつなぎます。
看護師・介護職員は患者さんの日常の生活の中にもリハビリを取り入れ、機能回復、在宅復帰に取り組んでいます。

看護部長　岡島 恵子

甲南介護老人保健施設

「在宅復帰を支援する施設」という介護老人保健施設本来の使命・役割を果たすために、医師・看護師・介護福祉士・理学療法士・作業療法士・言語療法士・管理栄養士・支援相談員などの多職種が密に連携して健康管理を行いながら生活者としてケアを行っています。退所後の地域の介護サービスの調整を行い、入所の方が安心してご自宅に帰っていただけるよう努めています。また、利用者ご家族の介護負担軽減のためショートステイの受け入れも行っています。

甲南加古川病院

▶病床数：118床

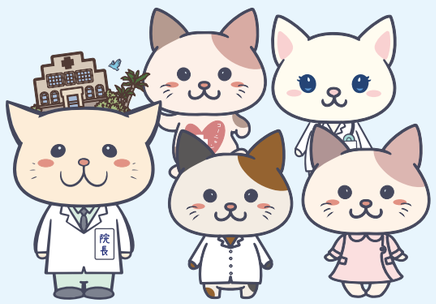
急性期～回復期～慢性期の看護を提供する病院です。

その人らしい暮らしを、共に考え、支える看護を大切にしています。

人工関節センターを中心に周手術期とリハビリテーションを受ける患者さんの医療に貢献している病院です。回復機能を高めるとともに、安全に退院後の生活につなぐ支援をチームで協力しながら実施しています。目指すは地域から選ばれる病院づくりです。

看護部長　生田 ゆかり

癒しのマスコットキャラクター「コーニャンズ」



身体と心の治療のために、癒しを提供できる「ゆるキャラ」を作りたいという思いからマスコットキャラクターが誕生しました。甲南の「甲」と「南」から取って命名された「ドクターこうにゃあ」と「ミナミちゃん」。そして甲南2病院を支えるスタッフのマスコットキャラ達、みんなあわせて「コーニャンズ」を、よろしくお願いいたします。

高度急性期

24時間365日
断らない救急を

甲南医療センター

◉ 救　　急

救急部門は、神戸東部地域の基幹病院として、「断らない救急」を理念に、24時間365日稼動しています。急性心筋梗塞、脳血管疾患、交通外傷等重症の患者さんが運ばれてきます。スタッフ全員が、急性期の最前線で「命を救う看護師になりたい」と努めています。

◉ ICU・手術室

甲南医療センターには、8床のICU、10室の手術室があります。ICUでは患者さん2名に看護師1名が配置され、生命の危機的状態の患者さんに対して専門性の高い看護ケアを提供しています。ICUでもPNSが行われているので新人も先輩の指導を受け、患者さんを受け持っています。

急性期

専門性を高めた
分野で深く学べる

甲南医療センター

◉ ICU以外全病棟

一般病棟は、すべて「急性期一般入院料1」の急性期病棟です。産科、小児科を含む29の診療科が揃っています。がん看護、周手術期看護、臓器別に分かれた病棟で、看護の基礎から学べます。

甲南加古川病院

◉ 東2F病棟

整形外科の病棟です。
関節リウマチなどの患者さんに、人工関節手術を中心とした機能再建のための周手術期の看護を提供しています。看護師としての専門性が身につきます。

六甲アイランド甲南病院

◉ 7階・9階

近隣の住民の方の入院を受け入れる急性期病棟があります。主に、内科、整形外科の患者さんを受け入れています。重症患者・手術が必要な患者さんは、甲南医療センターに入院します。

回復期

チームで取り組む
リハビリテーション

六甲アイランド甲南病院　甲南加古川病院

◉ 地域包括ケア病棟

六甲アイランド甲南病院と甲南加古川病院には、地域包括ケア病棟があります。病院の機能分化が進む中で、急性期病院の平均在院日数は10日前後と短縮しています。急性期病棟での治療は終わっても、在宅での生活を送るには、まだ継続した治療や機能回復が必要なケースがでてきます。地域包括ケア病棟では最長60日間の在院日数で、患者さん、家族が安心して在宅での生活が送れるように支援しています。

甲南加古川病院

◉ 障がい者病棟

障がい者病棟は、重度の障害の患者さんや神経難病の患者さんを対象にADL（日常生活動作）の維持とQOL（生活の質）の向上を目標とし、チーム医療で、患者さんやご家族に寄り添ったサービスを提供しています。看護ケアの基本が学べる病棟です。

六甲アイランド甲南病院

◉ 回復期リハビリテーション病棟

脳外、整形などの急性期を脱した患者さんを対象に専門職種がチームを組んで集中的なリハビリテーションを実施し、心身ともに回復した状態で在宅復帰していただくことを目的とした病棟です。

在　宅

安心できる
毎日を支えたい

甲南介護老人保健施設

「在宅復帰を支援する施設」という介護老人保健施設本来の使命・役割を果たすために、医師・看護師・理学療法士・作業療法士・介護福祉士・管理栄養士・支援相談員などの多職種が密に連携してケア・健康管理を行います。また、利用者ご家族の介護負担軽減のための新たな提案、退所後の地域の介護サービスの調整を行い、入所の方が安心してご自宅に帰っていただけるよう努めています。

甲南訪問看護ステーション

甲南訪問看護ステーションは、メディケア・サービス付きマンションの管理と地域への訪問看護を行っています。入院時から患者さんと関わる機会をもち、病院から在宅まで「つながる看護」を心がけています。患者さん、家族が安心して在宅での療養生活が送れるように支援しています。

退院前カンファレンス

退院前に、患者さんの状態に応じて社会資源を有効に活用できるように、訪問看護師、ケアマネジャー等も参加し、医療の内容や生活上必要な事柄や、退院後のサービス内容について情報共有します。そして、入院医療から在宅医療へ引き継ぐことによって、安心、安全な療養生活ができるよう支援します。

教育制度

自分らしいキャリアを
築けるように
さまざまな学習機会を
用意しています。

甲南会では看護のジェネラリスト育成を目的に、全看護職員を対象とした教育を実施しています。
入職1年目からクリニカルラダーに沿って、集合教育（OFF-JT）と現場での教育（OJT）を組み合わせたプログラムを作成。次に何を学べばよいのか、ステップアップのプロセスを明確にしていることが特色です。

教育理念

1. 自らの力で能力開発が出来るように支援します
2. 豊かな感性と倫理観を備え自律した専門職の育成を目指します

甲南会のクリニカルラダー

Level Ⅰ
基本的な看護手順に従い必要に応じ助言を得て看護を実践する

Level Ⅱ
標準的な看護計画に基づき自立して看護を実践する

Level Ⅲ
ケアの受け手に合う個別的な看護を実践する

Level Ⅳ
幅広い視野で予測的判断を持ち看護を実践する

Level Ⅴ
より複雑な状況においてケアの受け手にとっての最適な手段を選択しQOLを高めるための看護を実践する

ジェネラリスト
スペシャリスト（専門看護師・認定看護師）
看護管理者（部長・師長）

新人教育の年間スケジュール

2月	3月	4月	5月	6月	7月
		▶入社式、入職オリエンテーション ▶感染対策・スタンダードプリコーション研修	▶1ヶ月後フォローアップ研修（日々の振り返り） ▶褥瘡ポジショニング研修	▶3ヶ月後フォローアップ研修（BLS、フィジカルアセスメント、看護実践の振り返り）	▶医療安全KYT研修

8月	9月	10月	11月	12月	1月
▶看護倫理研修		▶6ヶ月後フォローアップ研修（フィジカルアセスメント）	▶輸液ポンプ・シリンジポンプの取り扱いについて	▶呼吸器の取り扱いについて	▶9ヶ月後フォローアップ研修（1年間のまとめ）

3ヶ月後フォローアップ研修

困っていることを共有し、不安を和らげることを目的に2日間研修を行っています。

PNS（パートナーシップナーシングシステム）

2人の看護師が良きパートナーとして対等な立場で互いの特性を活かし、協力し合って、毎日の看護ケアを行う看護提供方式です。

従来の看護方式

一人で複数人の患者を受け持つ **自己完結型**

パートナーシップ・ナーシングシステム

2人1組で複数人の患者を受け持つ **2人3脚型**

先輩メッセージ

新人看護師

勤務病院名：
甲南医療センター
入職年：2021年

先輩とベッドサイドで患者さんを一緒にみることで、先輩の看護技術、コミュニケーション技術をみて学ぶことができます。また、自分の手技を確認してもらい、不明点などは先輩看護師に相談できる環境です。看護チームが協働して、その人らしい看護の提供に努めています。実際の症例に基づいた多職種での病棟内でのカンファレンス・勉強会・研修が開催されており、自己学習で不足していた部分を補うことができ、自己の成長を感じることができます。

先輩看護師

勤務病院名：
甲南医療センター
入職年：2019年

新人看護師とのかかわりで大事にしていることは、新人の職場への適応と新人看護師が臨床経験から学ぶ能力を身につけることを支援することです。まず、臨床現場での価値や規範を説明し、新人の社会化を支援しています。次に、「自分の役割や力が発揮できると思う」など配属部署の一員としてやっていける。」という自信を大事にしています。学習する姿勢が身につくように、新人の学習ノートを確認し、成長と努力を認めるようにフィードバックしています。

看護研修センター

3病院２施設の職員の継続教育をサポートする機関です。

グループ合同で行う集合研修プログラムの企画・運営はもちろん、
一人ひとりへの個別トレーニングも行い、甲南会の職員がイキイキと働けるように支援しています。

◉ フィジカルアセスメント

患者の観察方法について「なぜ」観察が必要なのか、講義およびグループワークを繰り返しながら、じっくり思考過程の可視化をしていきます。内容は、患者情報の考え方、フィジカルアセスメントの実際、臓器別のアセスメント、重症化予測などが含まれます。研修生の状況に合わせて「基礎編」「中級編」「上級編」の難易度別の研修を受講することが出来、実践力のアップにつながる研修です。

◉ ケーススタディ

看護師は臨床経験を積み重ねて成長しますが、ただ漫然と日々の看護を行うということではありません。「優れた看護実践を行う達人看護師になるためには、看護実践を振り返ることが必要である」という考えの下、2年目と3年目にはケーススタディを計画しています。先輩看護師の支援を受けながらも、年度末にはケースをまとめ、発表できるまでになります。

甲南会クリニカルラダー

主任研修	●新人研修 ●フィジカルアセスメント研修(基礎編) ●基礎看護技術(OJT中心に)	●2年目研修 ●倫理研修 ●ケーススタディⅠ ●シミュレーション研修 ●メンバーシップ研修	●3年目研修 ●フィジカルアセスメント(中級編) ●ケーススタディⅡ ●実地指導者研修 ●退院支援研修 ●日々のリーダー研修	●リーダー研修 ●フィジカルアセスメント研修(上級編) ●教育担当者研修 ●倫理研修 ●高齢者と認知症疾患の理解	●主任研修
向上研修 実践能力	《Ⅳナース教育プログラム》	ステップ1	ステップ2	ステップ3	ステップ3C　ステップ3R
	●知っておきたい感染対策 ●乳がん診療と乳がん患者の看護		●感染管理 ●褥瘡予防ケア	●がん患者の症状マネジメントと看護ケア ●事例を通して腎不全と共に生きる患者さんを知ろう ●創傷管理	

看護技術
トレーニングセンター

実践しながら
看護技術の不安を解消
現場と同じような環境で
主体的に学べます。

看護技術トレーニングセンターでは、高機能シミュレータを使った実践的なトレーニングを実施。
フィジカルアセスメント、急変時対応、優先順位の判断など、幅広く学ぶことができます。
各病院にはトレーニングルームがあり、新人看護師の技術チェックリストに従い、病院内でも練習ができます。

◉ 採　血

採血は、合併症を起こす可能性もあります。十分な知識を身につけてから正確にできるように何度も採血モデルで練習します。

◉ 経管栄養

経口摂取ができない患者さんに、看護師は栄養状態の評価を行い、NSTチームと相談しながら、経管栄養等最適な栄養管理法を実施します。

◉ ＡＥＤ

心室細動による心停止では、速やかにＡＥＤを行う事が命を助けることになります。看護師として病院内外で安全に行えるように練習します。

◉ 新人看護職員6ヵ月後のフォローアップ研修

6ヵ月後フォローアップ研修では新人看護師が集合し、「輸血」「麻薬」「ポート・CV管理」等の研修を受講しています。

スペシャリスト

看護のスペシャリストである
専門・認定看護師がそれぞれの
分野で専門性を発揮しています。

看護支援センターの方針は「医療チームの一員として協働し、水準の高い看護実践能力を発揮し、質の高い看護を提供します」「私たちの専門性をもって看護職員の実践能力の向上を目指し、専門力と基礎力を支援します」の2つです。組織横断的に活動し、看護の質向上に貢献しています。

認定看護師の役割

専門・認定看護師は看護外来や、医療チームの一員として、質の高い看護を提供しています。指導や教育を通して看護職員全体の専門力や基礎力向上を図れるよう支援しています。例えば、専門・認定看護師による研修会を企画・運営したり、教育委員と連携し、幅広い活動を行っています。私たちの目標は、実践の現場でスタッフとともに看護を考え、看護の手応えを感じてもらう事です。一人ひとりのスタッフの成長が看護の質を高める事につながるため、その成長をサポートしていきたいと考えています。

在籍している専門・認定看護師

- 慢性疾患看護専門看護師　米村 朋代
- 皮膚排泄ケア認定看護師　鈴木 愛美　松尾 知子　松島 佳子
- 感染管理認定看護師　窪田 順江　松本 悠子
- 認知症看護認定看護師　田村 浩恵　別府 恵子　保元 由香　田開 玲菜
- 透析看護認定看護師　永井 美裕貴
- 集中ケア認定看護師　平良 貴子　山根堂代
- 緩和ケア認定看護師　江川 亜希
- 乳がん看護認定看護師　瓜生 悦子
- がん化学療法看護認定看護師　門野 志保　板井 真希
- 慢性心不全看護認定看護師　佐々木 志保
- 特定行為研修終了者　松尾 知子　田村 浩恵　川人 一展

大学院の進学について

- 常勤看護師として甲南会に所属しながら大学院で学ぶことができます。
- 勤務時間数を選択することが可能です。
- 給与は就学時の勤務実績に応じて支給します。
- 当院での臨床経験3年以上の看護師が対象です。

チーム医療

多職種の専門職が連携し、個々の患者さんをチームで支える。安全で安心のよりよい医療をお届けします。

甲南会では、他職種が連携し、チーム医療を行なっています。
入院中や外来通院中の患者の生活の質（QOL）の維持・向上、患者さんの人生観を尊重した療養の実現をサポートしています。

感染管理認定看護師
松本 悠子（まつもと ゆうこ）
勤務病院名：六甲アイランド甲南病院

ICT（感染対策チーム）では、様々な感染症から患者さんを守り、職員の安全を確保するために医師・薬剤師・臨床検査技師とともに横断的な活動を行っています。また抗菌薬適正使用のためのチーム活動も行っています。
私は感染管理認定看護師として、看護の視点で様々な現場での感染防止対策の実践状況の確認と改善に取り組んでいます。

管理栄養士
尾園 千佳（おぞの ちか）
勤務病院名：甲南医療センター

私たち管理栄養士は、患者さんの栄養状態を評価し、栄養プランをたてます。患者さんに寄り添い、信頼される栄養管理を行なうためには、患者さんの近くでケアをしている看護師の皆さんとの連携をとることが不可欠です。患者さんを良くしたいという熱い想いは同じです。一緒に「チーム医療」を盛り上げていきましょう。

認知症看護認定看護師
田村 浩恵（たむら ひろえ）
勤務病院名：甲南医療センター

認知症の方が入院した時に認知症ケアチームが介入します。
認知症ケアチームが介入することで、入院中に安全・安心な環境で治療や看護が受けることができるようにします。また看護師の他に認知症高齢者に関わるスタッフ教育も行い、質の高いケアが提供できるように活動を行っています。

チーム

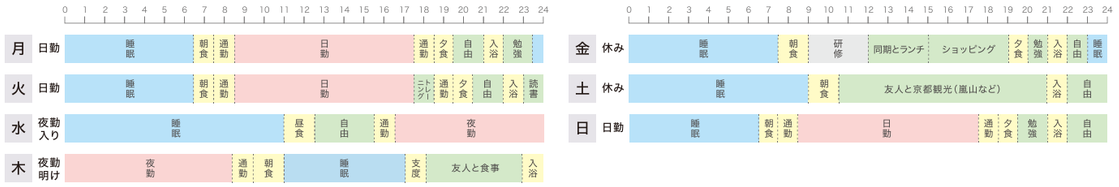
- 緩和ケアチーム
- 褥瘡管理チーム
- 栄養サポートチーム
- 院内感染対策チーム
- 呼吸サポートチーム
- リエゾンチーム
- 認知症ケアチーム

福利厚生

誰もが心地よく働き続けられるよう
ワーク・ライフ・バランスを大切にしています。

入職年：2020年　仕事は覚えることがたくさんありますが、自分で調べたり、解らなければ先輩にアドバイスを頂いたりしながら楽しく働いています。先輩は丁寧に指導してくださるので、とても働きやすい環境です。
休日は、友人と一緒に遊びに行ったりして楽しくリフレッシュしています。

新人看護師の1週間



甲南会グループマップ

他にも充実の福利厚生であなたのワーク　・ライフ・バランスをサポートします！

看護職員寮

甲南会では近隣に「安全・安心・清潔・快適・便利」な看護職員寮を用意しています。寮周辺の環境にも配慮し、職員が安らぎと充実した時間を過ごせるようバックアップ。寮は全室個室（冷暖房・キッチン・バス・トイレ付き）です。
※家賃は一部法人が負担。

育児支援

子育て中のママさんナースが安心して仕事ができるよう、子どもが小学校に入学するまで時間短縮勤務ができます。また、六甲アイランド甲南病院から徒歩1分のところに病院の契約保育園があり、甲南会枠で優先して預けることができます。

周辺環境

近隣には大学や美術館といった施設など、豊かな文化芸術環境があります。また、多くのスイーツ店やカフェ、雑貨店なども集積しています。海沿いには酒蔵などもあり、日々の生活に彩が添えられます。

年間休日

年間
休日日数 **123日**
（2021年度実績）

年次有給休暇（初年度10日～最大20日）
慶弔休暇、育児・介護休暇制度、病気休暇制度など